

【問1】 次の物の内、プラスチック製容器包装の日に出せないごみはどれでしょう？
 ①弁当の容器 ②シャンプーボトル ③ペットボトルのキャップ ④プラモデル (答えは3ページ下)

廃棄物減量指導員の活動について

今回は、幸区南加瀬4丁目の南加瀬下町公園に隣接しているごみ集積所の事例を紹介します。

この集積所は、長年ごみの不適正排出や不法投棄が絶えない場所でした。地域からも周辺環境改善への要望をいただく中、廃棄物減量指導員や南加瀬辻町内会役員と川崎生活環境事業所職員で3R推進キャンペーンを実施しました。冊子「資源物とごみの分け方・出し方」の配布と、説明用のプラボードを活用しながら集積所を利用されている方々に、ごみ減量とリサイクルに向けた更なる分別排出の協力依頼や適正排出指導を行いました。また、廃棄物減量指導員がパイプ役となり、改めて近隣住民の方の御意見・御要望も伺いました。

その後、町内会を中心に集積所利用者への説明と協議を進めた結果、本年7月11日に、当該集積所の廃止と、集合住宅専用含めて5箇所の新設を行いました。以降は、常時公園周辺や新設した集積所もご利用されている方々の管理で環境美化が保たれております。

川崎生活環境事業所では、今後も廃棄物減量指導員等と協力してごみの排出の適正化に取り組みます。



3R推進キャンペーンの様子



3R推進キャンペーンの様子



廃止後の集積所

廃棄物減量指導員の川崎市環境功労者表彰について

平成10年度から、地域環境の向上等に顕著な功績のあった個人または団体の方を表彰する「川崎市環境功労者表彰式」を行っており、今年で21回目を数えます。

廃棄物の減量化・リサイクルの推進の分野では、各区の廃棄物減量指導員や町内会等の団体が表彰され、市長から直接表彰状が手渡されました。

ごみの減量とリサイクルの地域におけるボランティアリーダーとして活動されてきたこと等が今回の表彰につながりました。地域の皆さまにおかれましても、是非、廃棄物減量指導員の活動にご協力ください。



◆市長から廃棄物減量指導員へ表彰状の授与

木嶋 俊雄 様	松崎 キヨエ 様
吉田 照 様	大津 三郎 様
小向西町町内会	渡邊 勇次 様
南幸町3丁目東町内会	毎座 洋平 様
小島 政男 様	山口 みち子 様
田邊 立身 様	川端 健一 様
上條 和美 様	長岡 智男 様

◆被表彰者一覧
 (廃棄物の減量化・リサイクルの推進に尽力された方々を抜粋)

問い合わせ:環境局減量推進課 電話 044-200-2580 FAX 044-200-3923

2 【問3】の答え ①…できる 最長辺が30cm未満の金属製品は小物金属として出せますが、かさや針金ハンガーについては、30cm以上でも小物金属として収集します。